

西暦 2022 年 8 月 25 日

これまでに腹膜透析治療を受け
既に亡くなられている患者さんの御家族へ
【過去の治療データの調査研究への使用のお願い】

松山赤十字病院腎臓内科では「腹膜透析患者における死亡場所と死因に関する検討～多施設共同研究～」という臨床研究を行っております。この研究は、全国的に血液透析患者さんの病院死亡率が高く、在宅死亡率が低い現状を踏まえて、腹膜透析患者さんでは現状どうなのか、ということ調べることを主な目的としています。

そのため、過去に腹膜透析を受けたまま（血液透析に移行することなく）亡くなられた患者さんのカルテ等の治療データを使用させていただきます。

以下の内容を確認してください。

○この調査研究は松山赤十字病院医療倫理委員会で審査され、病院長の承認を受けて行われます。

研究期間：西暦 2022 年 8 月 15 日～西暦 2022 年 12 月 31 日まで

対象調査期間：西暦 2008 年 1 月 1 日～西暦 2022 年 6 月 30 日まで

○今回の調査研究の対象は腹膜透析を受けたまま（血液透析に移行することなく）亡くなられた患者さんです。

○亡くなられた場所、死亡の原因及び合併症や基礎疾患、心機能などの情報を使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、またデータを使用させて頂いた患者さんへの謝礼等もありません。

○使用するデータは、個人が特定されないよう匿名化を行い、個人情報に関連する事項全てを保護します。

○調査研究の成果は、学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人を特定するような情報が公表されることはなく、個人情報は守られます。

○調査研究の結果、特許権などの知的財産権が生じる可能性もございますが、データを使用させて頂いた患者さんには帰属しません。

○この調査研究は、特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。

もし、今回のデータ使用について同意をいただけない場合には、いつでも構いませんので、お手数ですが下記の問い合わせ先まで連絡ください。

また、同意の有無が今後の治療などに影響することはありません。

【問い合わせ先】

松山赤十字病院 腎臓内科 研究責任者：岡英明

TEL：089-924-1111(代) FAX：089-922-6892(代)